

## 令和3年度公益財団法人高知県文化財団事業報告

### 1 令和3年度事業報告

高知県から、美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館、埋蔵文化財センターの管理運営に関する指定管理者制度に基づく指定を受け、県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する様々な事業や埋蔵文化財の発掘調査事業などを実施した。

#### (1) 総務部

##### ア 文化振興事業

##### (ア) アーツカウンシルを核とした地域での芸術文化事業の創出等

県民の文化芸術活動を支援し、「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」の実現に向け、文化芸術振興組織（アーツカウンシル）の機能を充実し、文化芸術振興事業を行った。

##### a 人材育成事業

開催日	内容	講師等	参加者数
R3. 5. 23 (日)	vol. 1 「コンセプトから考える～手応えを感じる企画の立て方～」	山口情報芸術センター 学芸普及課長 会田大也氏	18人
R3. 9. 11 (土)	Vol. 2 「何もないところから作り上げる～アートが社会にできること～」	音楽事務所THE MUSIC PLANT 代表 野崎洋子氏	33人
R3. 10. 16 (土)	Vol. 3 「土地のチカラを引き出すデザイン2」	梅原デザイン事務所 代表 梅原真氏	42人
R3. 11. 14 (日)	Vol. 4 「集落の歴史文化を地域資源に～県内住民団体の取り組みから～」	高知新聞社 学芸部記者 楠瀬慶太	26人
R3. 12. 4 (土)	Vol. 5 「地方で芸術活動を行うことのメリットとデメリット1～活動について～」	映画監督 富田克也氏 映画監督・脚本家 相澤虎之助氏	31人
R3. 12. 5 (日)	Vol. 6 「地方で芸術活動を行うことのメリットとデメリット2～作品について～」	映画監督 富田克也氏 映画監督・脚本家 相澤虎之助氏	25人
R4. 3. 26 (土)	Vol. 7 「伝統の保存・継承」	池川神楽保存会会員 吉岡國弘氏 名野川磐戸神楽研究者 堅田泰宏氏 津野町郷土資料館・片岡兄弟生家学芸員 田中勝幸氏	23人
R4. 1. 23 (日)	Vol. 8 「KOCHI ART PROJECTS 事業報告会」⇒新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止	助成採択団体15団体	—
R4. 2. 6 (日)	Vol. 9 「文化マーケットとしての高知」	劇作家・俳優 劇団南河内万歳一座座長 内藤裕敬氏 舞台制作者 吉田剛治氏	21人
R4. 2. 26 (土)	Vol. 10 「コンセプトから考える～手応えを感じる企画の立て方2～」	山口情報芸術センター 学芸普及課長 会田大也氏	27人
計			246人

※開催方法はZoomオンライン

##### b 発表の場の拡充

コロナ禍の中、イベントの減少に伴い出演の機会がなくなっていた音楽アーティストに発表の場を提供した。

・サウンド オブ 高知 ～高知県文化財団の音楽の日～

R4. 3. 20(日) 会場：日高酒蔵ホール 来場者：延べ127人

c 情報発信事業

アーツカウンシル高知ホームページにある高知の表現者の情報をデータベース化した「芸事図鑑」に33件（団体・個人）を登録

d 文化芸術事業に関する相談事業

文化芸術に関する相談を、電話やメール・面談により13件行った。

(イ) 情報誌の発行、広報活動

a 「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5施設と文化財団総務部が行うイベントをまとめたリーフレットを作成、配布した。

b 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている県立美術館をはじめとする5つの施設が、夏休みに行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、集めたスタンプ数に対して、年間ミュージアムパスポートや各施設のオリジナルグッズ等を進呈した。

(ウ) 子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ（「Bunkazaidan子どもクラブ」）を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数 (延べ)
R3. 6. 26 (土)	ぴかぴか光る小さな水族館	なかひらじゅんこ	58人
R3. 7. 24 (土)	紙粘土と和紙を使ってメモホルダーを作ろう	門田かおり	45人
R3. 8. 2 (月)	お絵描きエコバック	マザーズコーチングスクール認定マザーズティーチャー	50人
R3. 10. 16 (日)	チョコチョコキ切って、貼って、フェルトのアクセサリーを作ろう	三本桂子	45人
R3. 12. 19 (日)	クリスマスミニコンサート	マム・レヴィユ・トリオ	—
R4. 2. 19 (土)	まいぶん出前考古学教室 ⇒新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止	高知県立埋蔵文化財センター	—
計			198人

イ 高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化芸術活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため第71回高知県芸術祭を開催した。オープニングイベント「Kochi Music Wave」や新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったメインイベント「中四国文化の集い」に代わり、高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴史～夜は星空シネマ～」を実施した。

その他、《地域×アート》をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS (KAP)」、「第50回高知県芸術祭文芸賞」等の事業を実施した。

芸術祭開催期間：R3. 9. 11(土)～12. 12 (日)

## (ア) 芸術祭参加事業数 [( ) 内は前年度数]

行事区分	事業数
助成事業 (KAP)	12 (13)
主催行事	3 (2)
共催行事	24 (19)
協賛行事	38 (52)
計	77 (86)

## (イ) 参加者数 [( ) 内は前年度数]

行事区分	参加者数
助成事業 (KAP)	1,948人 ( 2,535人)
主催行事	1,064人 ( 806人)
共催行事	71,410人 ( 51,142人)
協賛行事	43,389人 ( 50,978人)
計	117,811人 ( 105,461人)

## (ウ) KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業

団体名	事業名	実施期日	助成額 (千円)
土佐塩の道保存会	土佐塩の道アニメ制作プロジェクト	R3. 9. 1(水)～ 12. 31(金)	300
なはり浦の会	なはり古民家・廃校Art&Live2021	中止	300 ※準備等に要した費用を助成
豊永桃子を応援する会	ピアニスト ♪Momoko Toyonaga バレエと共に	R3. 9. 22(水)	300
万美デザイン室	天然写真家と行く「室戸ジオ写真集名場面」 魅力再発見!バス巡り撮影会	R3. 10. 30(土)	300
土佐山田・あーとリンク実行委員会	土佐山田・あーとリンクvol. 1	R3. 10. 30(土)～ 11. 14(日)	300
すくも音楽祭実行委員会	市川みどり マリンバコンサート	R3. 10. 31(日)	200
いしはらの里協議会	いしはら音楽祭～紅葉彩る 三宝山地福寺コンサート～	R3. 11. 6(土)	300
南十字星	幡多文化祭り2021	R3. 11. 7(日)	200
Ukulele good meeting実行委員会	Ukulele good meeting (ウクレレ・グッド・ミーティング)	R3. 11. 13(土)、 11. 14(日)	300
エンドオブライフ・ケア高知	松村凜士郎ピアノコンサート「未来へ」&福祉の町づくりシンポジウム	R3. 12. 4(土)	300
ヨシダワークス	細川貴司演出・出演による出演者公募企画「わが町」	R3. 12. 4(土) 12. 5(日)	300
中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会	百年後に残したい魚梁瀬森林鉄道百枚の写真展	R3. 12. 10(金)～ 12. 12(日)	295
Empty space	その次の季節 高知県被曝者の肖像、遠洋漁業の記憶2021	R3. 12. 11(土)、 12. 12(日)	200
	計	13件	3,595

(エ) 主催行事

a オープニングイベント「Kochi Music Wave」

R3. 9. 23(木・祝) 会場：Shimanto+Terrace はれのぼ (四万十市) 来場者：約 80人

9. 25 (土) 会場：モネの庭 (北川村) // : 約105人

※9. 11 (土) こうち旅広場 (高知市) 公演は中止

b 高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」

R3. 10. 29 (金) 会場：高知県立歴史民俗資料館・中庭 観覧者： 75人

10. 30 (土) // // : 88人

(オ) 文芸賞 [( ) 内は前年度数]

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	38 ( 35)	38 ( 35)	1	2	1
詩	50 ( 52)	50 ( 52)	1	5	5
短歌	467 ( 334)	274 ( 122)	1	5	5
俳句	687 ( 686)	193 ( 199)	1	5	11
川柳	601 ( 538)	161 ( 119)	1	5	10
計	1,843 (1,645)	716 ( 527)	5	22	32

ウ 文化事業に対する助成事業

(ア) 高知県文化財団文化事業助成金の交付

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

団体名	事業名	実施期日	助成額 (千円)
La forêt (ラ・フォレ)	ペーパームーン・パペット・シアター人形劇 シネマ上映会&オンライントークセッション	R3. 7. 25(日)	210
特定非営利活動法人高知市こども劇場	高知市こども劇場創立50周年記念公演 『オペラ 森は生きている』オペラシアター こんにやく座	R3. 12. 19(日)	101
すさきまちかどギャラリー ー/旧三浦邸	甫木元空個展 その次の季節	R3. 6. 12(土)～ 7. 4(日)	300
王希奇「一九四六」高知 展実行委員会	王希奇「一九四六」高知展	R3. 11. 28(日)～ 12. 5(日)	0
Art nest YOMO	芸術の四国遍路展	R4. 2. 5(土)～ 2. 22(火)	250
	計	5件	861

※王希奇「一九四六」高知展実行委員会は、事業実施報告及び収支決算書を審査したところ、利益が出たため、交付取り消し

(イ) 県内の文化団体が実施する事業の共催・後援による支援

県内で実施される芸術文化事業への名義後援を行った。

令和3年度後援事業：「第29回右城暮石頭彰吉野川全国俳句大会」他、4事業

## (2) 美術館

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部事業が変更・中止となるなど、来館者数にも大きな影響が出ることとなったが、様々な感染症対策を行いながら例年同様に展覧会の開催や美術館ホールでの自主事業等の実施に努めた。

企画展では、風景や人物をミニチュアやジオラマのように写す独特の技法で知られる写真家・本城直季の作品を紹介する「本城直季 (un)real utopia」展、我が国を代表する絵本作家ミロコマチコの絵画作品と絵本原画、書籍等の装画原画をまとめて紹介する「いきものたちはわたしのかがみミロコマチコ」展、文化勲章を受章し2021年に米寿を迎えた本県出身の画家・奥谷博の作品を紹介する「奥谷博 無窮へ」展、昭和期に一世を風靡したキャバレーの経営者で美術品の大コレクターでもあった福富太郎のコレクションを紹介する「コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画」展を開催するとともに、関連企画として講演会やワークショップ、担当学芸員によるサタデーレクチャー等を開催した。

常設展では、当館の二大コレクションであるマルク・シャガールと石元泰博の作品について、それぞれ複数の魅力的なテーマを設定して展示するとともに、その他の収蔵品の中からテーマに沿って厳選した作品や新収蔵品等の紹介、本県にゆかりのある作家「平川恒太」に焦点をあてた「アーティスト・フォーカス#02」を開催した。

美術館ホールの自主事業としては、全国公立文化施設協会が受託した「文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」に参画し、9月から1月にかけて、美術館のみならず県内各地で多彩な文化芸術活動を展開した。

教育普及活動としては、美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、展覧会等に関連した講演会やワークショップを実施したほか、展示室、コレクション、専門スタッフといった美術館ならではの資源を子ども達の育成につなげるため、学校と連携した活動（スクール・プログラム）を館内外で積極的に進めた。

さらに、芸術文化創造・発表の場として、県民ギャラリーや美術館ホール等の貸出を行った。

### ア 美術館利用状況

#### (ア) 展覧会等

展 覧 会		入館者	利用料金	備 考
主 催	常設展（コレクション展）	5,989人	1,583千円	(主催展の入館者内訳) 一 般 : 11,524人 大 学 生 : 877人 小中高生等 : 2,862人 減免・招待者等 : 10,350人  (ホール等の入場者内訳) 一 般 : 1,459人 小中高生 : 5人 減免・招待者等 : 1,141人
	企画展	19,624人	9,408千円	
	美術館ホール等	2,605人	4,422千円	
	計	28,218人	15,413千円	
貸 館	オールドパワー文化展	2,353人	—	
	スピリットアート展	3,334人	—	
	県展	6,797人	—	
	こども県展	5,655人	—	
	計	18,139人	—	
美術館ホール		19,567人	10,055千円	
県民ギャラリー・企画展示室		69,896人	10,610千円	利用日数 : 290日
会議室・講義室・創作室		—	137千円	件 数 : 12件
写真撮影等		—	65千円	件 数 : 39件
合 計		135,820人	36,280千円	

## (イ) その他の事業

	事業名	利用者数
館内	展覧会関連企画（サタデーレクチャー、講演会、映画上映会等）	505人
	高知サマープロジェクト	130人
	学校団体鑑賞受け入れ（ミュージアムバスツアー）	1,437人
	教員向け鑑賞講座（ティーチャーズ・ウィーク）	21人
館外	出前びじゅつ講座	—
	出前クラシック教室	—
	出前演劇教室	—
	共催事業・舞台公演関連企画等	1,664人
計		3,757人

(ア)+(イ) 利用者数総計 139,577人

## イ 外部資金（助成金、補助金）

交付団体	交付先事業	金額
公益社団法人 全国公立文化施設協会 文化庁「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」	公立文化施設再始動推進プロジェクト 「劇場に行こう～地域文化の復活に向けて～」 ①Noism0/Noism1 「境界」「夏の名残りのバラ」 ②声明の会・千年の聲 声明コンサート「祈りの聲」 「はじめての声明講座」 ③四万十川国際音楽祭 2021 「トリオ・アコード」コンサート ④蛸蔵ラゴ vol.8 「STAND UP！」 ⑤Washi+Performing Arts? Project vol.6 鈴木竜×棚川寛子 「いとなむ」	28,613千円
文化庁「文化芸術振興費補助金(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)」	企画展 「いきものたちはわたしのかがみ ミロコマチコ」 及び関連イベント	6,000千円
独立行政法人日本芸術文化振興会「芸術文化振興基金助成金」	冬の定期上映会「撮影監督 近森 眞史 特集」	532千円
公益財団法人 朝日新聞文化財団	高知県立美術館アーティスト・フォーカス #02 「平川恒太」	100千円
文化庁「文化芸術振興費補助金(文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業)」	美術館内の感染症対策、配信環境整備	260千円
合 計		35,505千円

## ウ 展覧会開催事業

## (ア) 常設展（コレクション展）

## a シャガール・コレクション展(第1展示室)

展覧会名	会期	日数	観覧者
第1回シャガール・コレクション展 「ダフニスとクロエ①」	R3.4.27(火)～6.20(日)	55日	2,083人

第2回シャガール・コレクション展 「ダフニスとクロエ②」	R3. 6. 22(火)～8. 15(日)	55日	3,317人
第3回シャガール・コレクション展 「アラビアン・ナイト」	R3. 8. 17(火)～9. 20(月・祝)	35日	1,739人
第4回シャガール・コレクション展 「オデュッセイア①」	R3. 9. 26(日)～12. 5(日)	71日	2,604人
第5回シャガール・コレクション展 「オデュッセイア②」	R3. 12. 7(火)～R4. 2. 6(日)	56日	1,882人
第6回シャガール・コレクション展 「ポエム」	R4. 2. 8(火)～4. 3(日)	55日	2,986人
合 計		327日	14,611人

※ 観覧者数は企画展も含む

b 石元泰博コレクション展(石元泰博展示室)

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
第1回石元泰博コレクション展 「ヌード」	R3. 3. 27(土)～5. 14(金)	49日	1,604人
第2回石元泰博コレクション展 「桂離宮1981-82 (前期)」	R3. 5. 22(土)～7. 11(日)	51日	2,702人
第3回石元泰博コレクション展 「桂離宮1981-82 (後期)」	R3. 7. 24(土)～9. 20(月・祝)	59日	2,746人
第4回石元泰博コレクション展 「ハロウィン」	R3. 9. 26(日)～11. 14(日)	50日	1,133人
第5回石元泰博コレクション展 「雲、紙、雪のあしあと (前期)」	R3. 11. 16(火)～R4. 1. 16(日)	56日	2,391人
第6回石元泰博コレクション展 「雲、紙、雪のあしあと (後期)」	R4. 2. 5(土)～3. 21(月・祝)	45日	2,608人
合 計		310日	13,184人

※ 観覧者数は企画展も含む

c コレクション・テーマ展(第4展示室)

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
生誕150年 ジョルジュ・ルオー ミゼレーレ	R3. 3. 23(火)～5. 23(日)	62日	2,004人
マックス・クリンガー 版画展 (後期)	R3. 5. 26(水)～7. 16(金)	52日	2,073人
「土佐もの」を蒐める楽しみ	R3. 10. 20(水)～12. 19(日)	61日	2,550人
高知県立美術館アーティスト・フォーカス #02 「平川恒太」	R4. 1. 2(日)～2. 25(金)	55日	2,355人
合 計		230日	8,982人

※ 観覧者数は企画展も含む

(イ) 企画展

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
本城直季 (un)real utopia	R3. 5. 22(土)～7. 11(日)	51日	4,217人
いきものたちはわたしのかがみ ミロコマチコ	R3. 7. 24(土)～9. 20(月・祝)	59日	5,281人
奥谷博 無窮へ	R3. 11. 3(水・祝) ～R4. 1. 16(日)	69日	4,622人

コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画	R4. 1. 29(土)～3. 21(月・祝)	52 日	5,449 人
令和4年度 没後70年 山脇信徳 展	R4. 3. 30(水)～5. 15(日)	2 日	55 人
合 計		233 日	19,624人

エ 教育普及事業

(ア) 展覧会開催関連企画

a サタデーレクチャー

展 覧 会 名	実施日 等	参加者
コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画	R4. 2. 26 (土) 14:00～15:30	23 人

b 講演会等

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
本城直季 (un)real utopia	R3. 5. 22(土) 14:00～15:30	90 人
奥谷博 無窮へ	R3. 11. 3 (水・祝) 10:00～11:30	147 人
コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画	R4. 1. 29 (土) 10:15～12:00	85 人
参 加 者 合 計		322 人

c 展覧会関連イベント、ワークショップ

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
いきものたちはわたしのかがみ ミロコマチコ	R3. 7. 24 (土) 19:00～20:30 LIVE PAINTING「海を混ぜるⅢ」 ミロコマチコ×haruka nakamura ×青葉市子 ※会期中、記録映像を展示室で公開	130 人
	R3. 8. 1 (日) 14:00～15:30 TALK SHOW「波を漕ぐⅢ」 ミロコマチコ×早川ユミ	51 人
	R3. 9. 5 (日) WORKSHOP「集まれ、いろいろな猫たち！」 ※コロナ感染防止のためキャンセル	—
参 加 者 合 計		181 人

(イ) 高知サマープロジェクト

イベント名	実施日・内容 等	入場者
いきものたちはわたしのかがみ LIVE PAINTING「海を混ぜるⅢ」(再掲)	R3. 7. 24 (土) 19:00～20:30 ミロコマチコ氏、haruka nakamura 氏 (ピアノ)、青葉市子氏 (ギター、うた) によるライブペインティング	130 人



(ウ) 開館記念日イベント、お正月イベント

イベント名	実施日・内容等	入場者
お正月イベント	R4. 1. 3(月) 「本川神楽を舞う」	746人

(エ) 大学等からの博物館実習生等の受け入れ  
博物館実習1人

(オ) スクール・プログラム

a 出前びじゅつ講座、出前クラシック教室、出前演劇教室

コロナ禍のなか、学校から要望があった場合に限り実施することとしたが、要望等はなかった。

b 学校団体鑑賞等受け入れ

受け入れ件数	実施日	参加者
土佐女子中学校ほか 全25件	R3. 4. 22(木)ほか 全25日	1,437人

c 教員向け鑑賞講座(ティーチャーズ・ウィーク)

対象 展覧会	実施日	参加者
本城直季 (un)real utopia 全4件	R3. 5. 24(月)~5. 30(日)ほか 全29日	21人

d 講師派遣

実施団体名	実施日	参加者
高知県立高知小津高等学校レクチャー講師 ほか 全11件	—	—

オ 石元泰博フォトセンター事業

(ア) 「深める」活動(保存管理、調査研究、収集)

館内ではプリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的に行い、その一方で公開用データベース構築のための作業も進めた。館外では作品・文献調査等を行った。

(イ) 「広める」活動(展示公開、著作権管理)

石元泰博展示室を拠点にコレクションを年6回の展示替で常設公開した。著作権の適切な管理などを進め、コレクション情報の部分的なウェブ公開にも努めた。

(ウ) 「つなぐ」活動(教育普及)

土佐市スクール・プログラム事業として土佐市教育委員会と協同し、高岡第二小学校、土佐南中学校、戸波小学校の3校の小学校、中学校の受け入れを行った。

カ 美術館ホール事業

(ア) 舞台公演等

公演名	開催日	入場者等
「リトル・デス・クラブ」公演	R3. 10. 23(土)、24(日)	延期
アートキャラバン 「はじめての声明講座」	R3. 10. 24(日)	142人

アートキャラバン 声明の会・千年の聲 声明コンサート「祈りの聲」	R3. 11. 3(水・祝)	367人
出前クラシック教室	R4. 1月～2月	中 止
出前演劇教室	R4. 1月～2月	中 止
「本川神楽を舞う」 (再掲)	R4. 1. 3(月)	746人
入場者合計		1,255人

(イ) 定期上映会

事 業 名	開 催 日	入場者
春の定期上映会 「メロドラマの巨匠 ダグラス・サーク監督特集」	R3. 6. 19(土)、20(日)	208人
夏の定期上映会 「怪奇！幻想！恐怖！真夏のホラー映画大会」	R3. 8. 21(土)、22(日)	320人
秋の定期上映会 「ぜんぶ5つ星！リバイバルシネマ10選 REVIVAL10」	R3. 11. 18(木)～21(日)	626人
冬の定期上映会 「撮影監督 近森真史特集」	R4. 1. 19(水)～23(日)	196人
入場者合計		1,350人

(ウ) 共催事業

事 業 名	開 催 日	入場者
演劇祭KOCHI 2021 (於：蛸蔵)	R3. 7. 17 (土)	80人
四万十川国際音楽祭 2021 ①ジュニア弦楽アンサンブル講座 (小3～中3) ②中村交響楽団第88回定期演奏会 ③ジュニア弦楽アンサンブル講座おさらい発表会 (於：四万十市立文化センター 他)	①R3. 6月～R4. 3月 (月2回) ②R3. 7. 11 (日) ③R4. 3. 13 (日)	160人 309人 23人
「祝祭 音楽劇 小さな星の王子さま」	R3. 7. 30 (金)、31 (土)	374人
シネマの食堂2021	R3. 9. 21 (火)	220人
入場者合計		1,166人

(エ) 舞台公演関連企画

事 業 名	開 催 日	参加者
アートキャラバン 四万十川国際音楽祭 2021「トリオ・アコード」 コンサート (四万十市立文化センター)	R3. 9. 2 (木)	173人
アートキャラバン Washi+Performing Arts?Project vol.6 鈴木竜×棚川寛子 「いとなむ」	R3. 9. 24 (金)、25(土)	308人
アートキャラバン 蛸蔵ラボvol.8 「STAND UP!」	R3. 10. 30 (土)、31 (日)	97人
アートキャラバン Noism0/Noism1 「境界」	R4. 1. 10 (月・祝)	514人
入場者合計		1,092人

## キ 文化芸術の海外拠点形成事業

当館は、長年にわたり国内外の優れた作品を紹介してきたことで日本の芸術発信拠点の一つとして認知されつつあることから、新たな文化創造と国際的な発信の拠点となる取り組みとして、国内外のアーティストを招聘し、長期滞在型創造プログラムを実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施を見送った。

### (3) 歴史民俗資料館

令和3年度は、館内吊り天井改修工事の工法の変更により工期が延長され、4月28日まで休館となり、29日から開館となった。歴史民俗資料館は開館して令和3年度が30周年になることから、4回の企画展を開館30周年記念企画展として位置づけ、春は4月29日から企画展「わたしたちの30年—歴民の歩みと平成の土佐—」を開催し歴史民俗資料館の歩みと平成の高知県の出来事を振り返った。夏は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度開催できなかった企画展『土佐人山本忠興と近代オリンピック』を開催し、昭和15年（1940）のオリンピック招致運動に関わった山本忠興の功績と近代オリンピックの歴史を紐解いた。秋は、土佐の季節の移り変わりの中で営まれてきた年中行事や、そこにみえる人々の暮らしを記録した民俗写真展『田辺寿男の民俗写真5—春夏秋冬—の祭り—』を開催した。冬は、長宗我部氏の近年の研究の進展による成果を一堂に展示した『長宗我部とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—』を開催した。

また、コーナー展を7回開催した。30周年を記念して、『高知県立歴史民俗資料館開館30周年記念誌—企画展ポスターにみる歴民の30年—』を刊行した。当館は「公開承認施設」（国宝・重要文化財の公開にふさわしい施設と文化庁長官が認定する制度）として令和7年8月17日まで承認されているが、今後も継続して承認されるように、文化庁等の指導を受け臨時休館日等を設けて展示ケースの空気環境の管理と改善に努めた。

調査研究関係では、企画展に関する講演会、連続講座、ミュージアムトークを実施したほか、当館がその使命の一つとして資料の調査や収集、展示を行っている長宗我部氏の研究の成果として企画展図録『長宗我部とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—』を刊行した。また、企画展図録『土佐人山本忠興と近代オリンピック』も刊行した。さらに、調査・研究成果を掲載した『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第26号を刊行し、香南市恵日寺の重要文化財大日如来坐像の調査成果や、土佐市居徳遺跡出土の東北の土器の製作地や製作者について科学的分析を踏まえ初めて明らかにした。

例年開催してきた4月の「岡豊山さくらまつり」（第12回土佐の食1グランプリ）は工事延長のため中止し、5月3日「れきみんの日」（開館記念日・観覧無料日）、7・8月にサマーミュージアム、11月には「第9回旧大柵高校民俗資料一般公開」と「第12回長宗我部フェス」、1月2・3日に「れきみんのお正月」をコロナウイルス感染の対策をとりながら、開催した。

## ア 利用状況

(ア) 展覧会 ※催事別は、P.12 イ 企画展展示関係に記載。

展覧会	入場者（人）	料金（千円）	備考
通常展示	3,666	580	(入館者内訳) ・有料一般 : 6,570人 (37.1%) ・小中高校生 : 2,381人 (13.5%) ・長寿減免者 : 8,745人 (49.4%)
企画展	14,030	2,421	
計	17,696	3,001	

## (イ) 貸室等

貸室等	利用件数	料金 (円)	備考
民家	8件 (196人)	3,530円	学校団体等
多目的ホール	7件 (369人)	9,820円	講演会・校外学習・各種会合等

## (ウ) 国史跡・岡豊城跡

催し等	来園者数	備考
岡豊城跡散策 (スタンプラリー参加者 には記念品を贈呈)	11,006人	岡豊山歴史公園来場者
岡豊山さくらまつり	展示室吊り天井改修工事による 休館のため開催なし	
長宗我部フェス	800人	R3. 11. 27 (土)
計	11,806人	

## イ 企画展等展示関係

## (ア) 企画展

企画展名	期間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
開館30周年記念企画展 わたしたちの30年 — 歴民の歩みと平成の土佐 —	R3. 4. 29 (木・祝) ~ 6. 27 (日) 60日間	4,414人
開館30周年記念企画展 土佐人山本忠興と近代オリンピック	R3. 7. 16(金) ~ 9. 5 (日) 52日間	2,378人
開館30周年記念企画展 田辺寿男の民俗写真5 — 春夏秋冬 としの祭り —	R3. 10. 8 (金) ~ 12. 5 (日) 59日間	3,525人
開館30周年記念企画展 長宗我部氏とその時代 — 一次史料がつむぎだす、その実像 —	R4. 1. 14 (金) ~ 3. 21 (月・祝) 67日間	3,713人
合計 238日間		14,030人

## (イ) 通常展示

展示室名	期間	観覧者数
3階総合展示室 2階長宗我部展示室	R3. 4. 29 (木・祝) ~ R4. 3. 31 (木)	(企画展開催期間を除く) 86日間 ※ 3,666人

\* 休館日：～ R3. 4. 28 (館内改修のため)、R3. 12. 27 ~ R4. 1. 1 (年末年始)

臨時休館日：R3. 7. 1 (ワックスがけのため)、R3. 12. 11 ~ 12. 16 (展示環境改善)

## (ウ) 通常展示 コーナー展

## a 3階総合展示室

コーナー展名	期間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
干支の玩具 丑	R3. 4. 29 (木・祝) ~ 6. 6 (日) 39日間	3,924人
映画「竜とそばかすの姫」公開記念 特別展示《龍虎図衝立》	R3. 7. 16 (金) ~ 9. 13 (月) 60日間	2,499人
軍医がみた日清・日露戦争	R3. 8. 1 (日) ~ 10. 17 (日) 78日間	2,620人

開館30周年記念特別コーナー展 「ぞんコレ！ ～知れば知るほど ゾンゾンするれきみんコレクション～」	R3.9.16 (木) ～ 11.23 (火・祝) 69日間	3,100人
期間限定展示 岡豊城跡 城八幡所蔵の木札と 岡豊城跡の古墳時代の須恵器	R3.11.27 (土) ～ R4.1.31 (月) 54日間	3,139人
干支の玩具 寅	R3.12.17 (金) ～ R4.1.30 (日) 39日間	2,129人
おひなさま	R4.2.4 (金) ～ 3.13 (日) 38日間	1,949人

b 2階エントランスホール

コーナー 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
前田博史写真展 「森ノ気配 R3 工石」	R3.4.29 (木・祝) ～ 5.16 (日) 18日間	1,463人
昔のくらしの道具	R3.10.8 (金) ～ R4.3.21 (月・祝) 153日間	8,717人
前田博史写真展 「さくらはくら2022」	R4.3.19 (土) ～ 3.31 (木) 13日間 (R4.4.1 (金) ～ 4.10 (日) 10日間)	986人

(エ) フリースペース・ミニギャラリー展示 (県民参加型展示企画)

利用目的	展示期間・日数	場 所
第60回鏡川写楽の会写真展	R3.9.14 (火) ～ 10.14 (木) 31日間	フリースペース
第15回岡豊山フォトコンテスト 作品展示	R3.7.9 (金) ～ 8.29 (日) 52日間	フリースペース エントランスホール
第16回岡豊山フォトコンテスト 作品展示	R3.11.26 (金) ～ R4.1.30 (日) 54日間	フリースペース エントランスホール

ウ 教育普及関係

(ア) 講演会・講座

演 題	講 師	実 施 日	聴講者数
講演会 平成ゆるキャラばなし	当館学芸課チーフ 梅野 光興	R3.5.3 (月・祝)	27人
特別対談 足もとの歴史を語ろう！ —高知の歴史文化と歴民館—	土佐史談会理事 吉澤 文治郎 氏 高知新聞記者 楠瀬 慶太 氏	R3.5.22 (土)	37人
講演会 山本忠興とオリンピック	島根大学准教授 浜田 幸絵 氏	R3.8.14 (土)	40人
開館30周年記念特別講演会 長宗我部氏から見た戦国時代	藤女子大学准教授 平井 上総 氏	R3.10.31 (日)	57人
対談 田辺寿男の写真を語る	写真同人「現」会員 小林 勝利氏 武吉 孝夫氏	R3.11.13 (土)	36人
新発見資料解説 岡豊城八幡から発見された木札を 読み解く	当館副館長 岡本 桂典	R3.11.27 (土)	17人

シンポジウム 田の神まつりの一年	四国民俗学会会員	R3. 12. 5 (日)	47人
第12回長宗我部フェス関連講演会 長宗我部元親以後の権力移譲について	土佐史談会理事 朝倉 慶景 氏	R3. 12. 18 (土)	56人
連続講座「長宗我部氏研究最前線」 考古資料から読み解く長宗我部氏	高知大学准教授 宮里 修 氏	R4. 1. 23 (日)	60人
連続講座「長宗我部氏研究最前線」 長宗我部地検帳から読み解く長宗我部氏	当館資料調査員 目良 裕昭 氏	R4. 2. 13 (日)	コロナ感染拡大防止のため中止
連続講座「長宗我部氏研究最前線」 新出の長宗我部元親書状が語る土佐の造船	高知大学教授 津野 倫明 氏	R4. 2. 27(日)	コロナ感染拡大防止のため中止
連続講座「長宗我部氏研究最前線」 長宗我部百箇条からみる戦国社会	明治大学教授 清水 克行 氏	R4. 3. 20 (日)	60人
		合計 10回	437人

(イ) ミュージアムトーク

ト ー ク 名	担当者	実施日	参加者数
わたしたちの30年	梅野 光興	R3. 5. 3(月・祝)、5. 15(土)、6. 19(土) 計 3 回	17人
千支の玩具 丑	中村 淳子	R3. 5. 3(月・祝)	15人
山本忠興と近代オリンピック	石畑 匡基	R3. 7. 31(土)、8. 13(金)、8. 29(日) 計 3 回	55人
軍医が見た日清・日露戦争	石畑 匡基	R3. 7. 31(土)、8. 13(金)、8. 29(日) 計 3 回	12人
田辺寿男の民俗写真5	中村 淳子	R3. 10. 30(土)、11. 6(土)、11. 28(日) 計 3 回	38人
第12回長宗我部フェス 長宗我部展示室 展示解説	石畑 匡基	R3. 11. 27(土)	7人
10分間トーク 千支の玩具 寅	中村 淳子	R4. 1. 2(日)、R4. 1. 3(月) 計 2 回	26人
10分間トーク 昔のくらしの道具	梅野 光興 中村 淳子	R4. 1. 2(日)、R4. 1. 3(月) 計 2 回	5人
長宗我部氏とその時代	石畑 匡基	R4. 1. 22(土)、3. 19(土) 計 2 回 (コロナ感染拡大防止のため 2. 19中止)	39人
		合計 20回	214人

(ウ) ワクワクワークなど(展覧会関連企画含む)

タイトル名	講師	実施日	参加者数
昔の赤外線カメラ公開実験	当館副館長 岡本 桂典	R3. 5. 3 (月・祝)	39人
れきみんの日及びれきみん!サマーミュージアム プラバンでストラップをつくろう	当館職員	R3. 5. 3 (月・祝)、 7. 31 (土)、8. 13 (金)、 8. 29 (日)	305人
れきみん!サマーミュージアム 高知みらい科学館共催実験教室 「電気」の実験にチャレンジ!	高知みらい科学館 岡田 直樹 氏	R3. 7. 31 (土)	83人

れきみん！サマーミュージアム 高知東工業高校生がレクチャーする モノづくり体験（木のおもちゃをつくってみよう／かんたん！電撃イライラ棒）	高知東工業高校 8/13 機械工作部 8/29 情報技術部	R3. 8. 13（金）、8. 29（日） （※29日のみコロナ感染拡大防止のため中止）	42人
土佐和紙漆喰張り子 とらの絵付け	草流舎 田村 多美 氏	R3. 12. 4（土）	19人
れきみんのお正月 ペットボトルキャップでミニ門松 をつくろう	当館職員	R4. 1. 2（日）、1. 3（月）	94人
れきみんのお正月 土佐和紙と水引でポチ袋をつくろう	当館職員	R4. 1. 2（日）、1. 3（月）	50人
土佐和紙漆喰張り子 ひなの絵付け	草流舎 田村 多美 氏	R4. 2. 12（土）	コロナ感染拡大 防止のため中 止
合 計			632人

## エ 学校教育関係

### （ア） 学校来館対応

学習メニュー	校数	参加者数	備 考
体 験 学 習	20校	893人	火おこし、勾玉づくり、甲冑体験など
解 説	20校	677人	長宗我部氏・昔のくらしの道具、通史など
ビデオ視聴	4校	342人	アニメ長宗我部元親・歴史に息づく進取と開明など
自 由 見 学	15校	636人	クイズを使った展示室見学を含む
岡豊山見学	9校	839人	職員による案内 自由見学など
計	(延べ68校) 実数 33校	(延べ3, 387人) 実数 1, 728人	実数には引率者98人を含む

### （イ） 出張派遣授業

月 日	学 校 名	主な内容（担当者）	児童生徒数
R3. 10. 6（水）～ R4. 1. 26（水）	国立大学法人高知大学 人文社会科学部	日本文化史Ⅰ「葬制の日本文化史」 （石畑）	197人
R3. 9. 28（火）	南国市立北陵中学校	総合的な学習における調べ学習について、 まとめ方や内容についての助言 （梅野・曾我）	11人
R4. 2. 16（水）	国立大学法人高知大学	「博物館経営論」集中講義（岡本）	60人
合 計			268人

### （ウ） 職場体験の受け入れ

令和3年度受け入れなし

### （エ） 博物館実習の受け入れ

大 学 名	期 間	人 数
高知大学 人文社会科学部 人文社会学科 4年生	R3. 8. 23（月）～ 8. 30（月）7日間 ※8. 27は休み	2人
高知大学 人文社会科学部 人文社会学科 4年生	R3. 9. 1（水）～ 9. 8（水）7日間 ※9. 5は休み	2人

徳島文理大学 文学部 文化財学科 4年生	R3.10.13(水)～10.20(水)7日間 ※10.17は休み	1人
京都女子大学 文学部 史学科 4年生		1人
合 計		6人

#### オ 旧大柵高校活用・物部関連事業

事業名	内容	実施日	参加者数
第9回旧大柵高校民俗資料一般公開	収蔵民具の公開、 物産販売など	R3.11.6(土)、11.7(日)	111人

#### カ 地域との連携イベント

南国市や「土佐のまほろば地区振興協議会」など地域の団体と連携、協力して、岡豊山歴史公園を会場にイベントを開催し、地域を盛り上げるとともに、来園者の確保に取り組んだ。

イベント名	主催者等	実施日	人数
第12回 長宗我部フェス ※鉄砲隊の演武、ステージショー等	長宗我部フェス実行委員会	R3.11.27(土) (R3.5.15(土)より延期)	800人
土佐のまほろばウォーク2021 「いざ！まほろば探索」 (全5回)	土佐のまほろば地区振興協議会	R3. 4. 4(日) 5. 7(金) 10.11(月) 11.23(火・祝) R4. 3.17(木)	(大雨のため中止) 15人 15人 18人 16人
長宗我部元親RALLY11	長宗我部フェス実行委員会、 南国市観光協会 協力：(株)カプコン	R3.11.5(金)～ R4.1.16(日)	スタンプラリー 参加者 270人

#### キ その他普及事業

事業名	内容	実施日	人数
れきみんの日 ※無料開館	クイズの陣、ミュージアムトーク等	R3.5.3(月・祝)	600人
れきみん！サマーミュージアム ～あつまれ！！発明家のた まごたち～	高知東工業高校生がレクチャーするモ ノづくり体験、高知みらい科学館共催 「電気」の実験にチャレンジ、プラ バンでストラップをつくらう等	R3.7.31(土)、 8.13(金)、 8.29(日)	491人
れきみんのお正月	日本舞踊坂東流公演、超！長宗我部〇× クイズ等	R4.1.2(日)、 1.3(月)	365人
合 計			1,456人

#### ク 吊り天井改修工事による休館中の岡豊山活用対応

展示室の吊り天井改修工事による休館（令和2年9月7日～令和3年4月28日）中にも、岡豊山歴史公園は開園中であることを広報し、公園内の山村民家に職員が常駐し来園者へのインフォメーション機能を持たせたうえで、国史跡・岡豊城跡や山村民家を活用した催しを開催し誘客に努めた。そのうち岡豊城跡をめぐる「土佐の七雄スタンプラリー」は、土佐の戦国期と城跡を紹介するものですが、高知家健康パスポートの対象事業として健康づくりウォーキングの場としても広報するなど、岡豊山の魅力を発信した。

また、館の図録や御城印バインダーを含むオリジナルグッズを山村民家で販売し、休館中においても販売収入の確保に努めた。



事業名	内容	実施日	人数
岡豊城跡散策	岡豊山歴史公園にある国史跡岡豊城跡や山村民家を、見学や散策して楽しんで頂く	通年	岡豊山歴史公園来場者 11,006人
岡豊城跡をめぐる「土佐の七雄スタンプラリー」	岡豊城跡の説明看板にスタンプを設置し、スタンプラリーを実施 ラリー参加者に記念品を贈呈（2月ごとにデザインを変えた御城印又は缶バッジ）	(R2. 9. 11(金)) ～R3. 4. 18(日)	スタンプラリー 参加者193人 (R3. 4) (全期間で 2,541人)
吟行のススメ 岡豊山でひとひねり。 岡豊山投句箱	来園者に岡豊山の自然、歴史、文化に触れながら、作句を楽しんで頂く投句箱を公園内に設置 作品を館の広報誌等で選句し紹介	(R3. 3. 1(月))～ 5. 13(木)	59句（投句数）

#### (4) 坂本龍馬記念館

コロナ禍の環境変化が続き、令和3年度も入館者数に影響が及んだ。コロナ禍にあっても調査研究、企画展示、教育普及の3つの事業活動については、公益財団法人日本博物館協会のガイドラインにも基づいた来館者の感染予防と防止策や、3密の回避と換気や消毒の徹底といった対策を講じながら、感染状況にも応じた事業の展開により、文化と観光施設としての役割を担った。

令和3年度は、開館30周年記念事業として、記念の式典やシンポジウムなどを実施した。特に、その一つである『宮内庁書陵部所蔵「龍馬真筆書簡」特別展』では、「薩長同盟裏書」をはじめとする木戸家文書10点の展示を行い、同時期の秋の企画展での龍馬真筆書簡4点の展示を合わせると、一挙14点の真筆書簡を公開した。

4つの企画展においては、それぞれの展示テーマを生かした効果的でユニークな企画展示を開催するとともに、小冊子や図録の発行、担当学芸員の展示解説や企画展の記念講演会の開催などにより、来館者の満足度の向上につながったと考えている。

教育普及事業では、「龍馬を考える5つの視座」をテーマに、県外の研究者による新しい龍馬像などの知見を披露していただく連続講演会（全5回（うち1回は中止））の開催や、主に小学生を対象とした出前授業や「夏休み子ども教室」の実施、修学旅行をはじめ校外学習の場として当館を利用していただいた学校への解説の実施など、大人から子どもまで幅広く龍馬の生涯や幕末の歴史を学んでいただく事業を実施した。

併せて、コロナ禍におけるPR方策として、連続講演会も視聴できるようなホームページの充実やYouTubeを活用した企画展の担当学芸員の展示解説、フェイスブック、インスタグラムやスマートフォンを活用した情報提供や音声ガイドサービスなどの発信活動を行った。加えて、館広報誌「飛騰」の発行や、県立歴史民俗資料館学芸員等による解説付きの当館周辺の浦戸の史跡をめぐるウォーキングイベントの実施、県内各地の文化講座等への学芸員の派遣、高知市観光協会主催の「第48回龍馬まつりin桂浜」への協賛など、関係機関と連携した地域の学習活動を支えるための事業展開にも努めた。

ア 坂本龍馬記念館利用状況

展覧会	入館者（人）	観覧料収入 （千円）	備 考
常設展・企画展	63,700	26,392	(入館者内訳) 一 般 : 42,498人 小中高生 : 13,278人 乳幼児 : 784人 減免・招待者 : 7,140人

イ 企画展示

企 画 展 名	期 間	日数	入館者数 (人)
「海援隊士・高松太郎」展	R3. 4. 17 (土) ~ 6. 22 (火)	67	7,094
バスツアー 「高松太郎のふるさと・安田町を訪ねる学 芸員と行くバスツアー」	R3. 5. 23 (日)		13
担当学芸員による展示解説	R3. 4. 24(土)と6. 19(土)の2回		
「坂本龍馬記念館の軌跡 －出会いの奇跡をたどる」展	R3. 7. 6(火)～ 9. 14(火) (うち、8. 21～9. 14臨時休館)	71 (25)	11,066
記念講演会 「坂本龍馬記念館の設計秘話」 講師：高橋晶子氏・高橋寛氏	R3. 7. 17 (土)		50
担当学芸員による展示解説	R3. 7. 24(土)、8. 21(土)中止		
特別展「龍馬と北の大地」 展 第一部「蝦夷地へのまなざし －龍馬と幕末の志士」 (重文展示)	R3. 10. 5(火)～ 12. 3(金)	60	19,223
記念講演会 「松浦武四郎と幕末の志士」 講師：山本命氏 (松浦武四郎記念館主任学芸員)	R3. 11. 20(土)		50
担当学芸員による展示解説	R3. 10. 16(土)と11. 27(土)の2回		
第二部「北海道で“龍馬” 生きる － チョッコウさん再び」	①前期 R3. 12. 16(木)～R4. 2. 6(日) ②後期 R4. 2. 10(木)～3. 31(木) (最終：R4. 4. 3 (日))	103	19,045
記念講演会 「北海道十勝の風土と開拓農民坂本直行」 講師：大和田努氏 (帯広百年記念館学芸員)	R4. 3. 19(土)		50
担当学芸員による展示解説	R4. 1. 15(土)と3. 5(土)の2回		
展示替えによる企画展示室等閉室中における 常設展示室のみの観覧期間	(うち、新型コロナウイルス感染 拡大対策のため臨時休館)	60 (12)	6,529
新型コロナウイルス感染防止のための臨時休館	R3. 8. 21(土)～9. 26(日)	37	

※( )内は内数

ウ 調査研究

事 業 名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
令和3年度購入資料	羽根村竹島家文書 約1,000点	—	—

<p>高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会</p>	<p>『龍馬の思想と行動』をテーマとして、第13回目の現代龍馬学会の総会を開催した。 歴史研究者と会員の方々や、当館学芸員の講演と研究発表を行い、龍馬についての知見と研究を深める機会を創出した。</p> <p>①特別講演（リモート講演） 「坂本龍馬の現代的意義」 講師：大石学氏 (独立行政法人日本芸術文化振興会監事 東京学芸大学名誉教授)</p> <p>②研究発表 「海南政典の『藩政機構』改革と石尾芳久氏のウェーバー『官僚制論』に依拠した分析」 発表者：網屋喜行氏 (鹿児島県立短期大学名誉教授)</p> <p>「コロナ技術で龍馬の手紙を複製する～100年以上前から続く古い写真印刷技術の話」 発表者：山本修氏 (株式会社便利堂コロナ技術研究所長)</p> <p>「明智光秀と龍馬」 発表者：坂本世津夫氏 (国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授(地域連携コーディネーター))</p> <p>『新葉和歌集』を手がかりに龍馬の思想と歌心を考える」 発表者：前田由紀枝氏 (高知県立坂本龍馬記念館学芸課長)</p>	<p>R3.5.22(土)</p>	<p>37</p>
---------------------------	--	-------------------	-----------

エ 教育普及

事業名	内容	実施日	参加人員(人)
<p>連続講演会(全4回)</p> <p>《テーマ》 龍馬を考える5つの視座</p>	<p>令和3年度で4回目の連続講演会(全5回)を実施した。 今年度は「龍馬を考える5つの視座」をテーマに、坂本龍馬の生涯や業績について、県外の歴史家・研究者の方々にその研究成果をご講演いただいた。</p> <p>①「木戸と大久保の呉越同舟—薩長同盟からの帰り道—」 講師：青山忠正氏(佛教大学名誉教授)</p> <p>②「薩摩藩と坂本龍馬」 講師：町田明広氏(神田外国語大学外国語学部准教授)</p> <p>③「龍馬の時代の人口と家族」 講師：黒須里美氏(麗澤大学国際学部教授)</p> <p>④「龍馬暗殺はなぜ起こったか—近江屋事件の政治力学—」 講師：桐野作人氏(歴史作家・武蔵野大学政治経済研究所客員研究員)</p>	<p>①R3.6.12(土)</p> <p>②<del>R3.8.28(土)</del> ※臨時休館により中止</p> <p>③R3.10.23(土)</p> <p>④R3.12.11(土)</p>	<p>① 65</p> <p>② 中止</p> <p>③ 54</p> <p>④ 64</p>

	⑤「坂本龍馬伝の成立—坂崎紫瀾と「船中八策」を中心—」 講師：知野文哉氏(歴史研究家)	⑤R4. 2. 26(土)	⑤ 48
出前授業	当館の学芸員や元学芸専門員による出前授業を実施。主に小学校を対象として授業や放課後児童クラブなどにも出向き、紙芝居などの工夫を加えて、幕末史や坂本龍馬、そして当館の説明を行った。教師・保護者などを含めた幅広い年代も対象にしており、わかりやすい説明を行うことによって、周知と理解を図った。 ①元学芸専門員：3件 ②当館学芸員等：13件	通 年	① 93 ② 834
夏休み子ども教室	子ども達の夏休みの宿題(自由研究や工作など)を応援するとともに、当館や幕末の歴史に興味を持ってもらうために、「とさっこ幕末ツアー」や「りょうま工作教室」を実施した。 ①「とさっこ幕末ツアー」 対象：小学5年生～中学生 講師：当館職員 内容：龍馬生家セット、半平太・慎太郎・弥太郎生家を巡る ②「りょうま工作教室」 対象：幼児～小学3年生 講師：当館職員 内容：紙を使って坂本龍馬記念館を工作 ③「りょうま工作教室」 対象：小学4～6年生 講師：当館職員 内容：紙を使って坂本龍馬が暗殺された近江屋を工作	①R3. 8. 1(日)  ②R3. 8. 7(土) AM  ③R3. 8. 7(土) PM	① 13  ② 1  ③ 2
学習遠足支援事業	県内の小中学生に坂本龍馬や幕末史を知る校外学習の場として当館を活用するため、バスを借り上げて来館した学校に対して、その借り上げ費用の一部を助成した。	通年	7校
校外学習支援事業	坂本龍馬や幕末史を学ぶための修学旅行などの場として、主に中四国などから小・中・高等学校が来館した。来館する児童・生徒には希望に応じて事前に学芸員が坂本龍馬について解説をしたDVDの貸し出しを行うほか、来館時には龍馬の生涯や業績をまとめたパンフレットを全員に配布した上で観覧を行っている。	通年	155校 9,255人 (県内31校、 1,263人 県外124校 7,992人)
館広報誌「飛騰」の発行	年4回発行した。 (館のトピックスや取り組み、学芸員コラム、企画展の紹介 など)	—	—

講演会等への講師派遣	<p>坂本龍馬や土佐の幕末史などについての理解を深めていただくために、学芸員を様々な講演会等の講師として派遣し、坂本龍馬の歴史的役割や、幕末史の意義深さに対する関心や、さらなる理解を促進した。</p> <p>①高知市江ノロコミュニティセンター事業市民講座 ②放送大学 面接授業 ③高知県地域通訳案内士養成研修 ④四国社会科教育研究大会高知大会 記念講演 ⑤高知県立小津高校地域フィールドワーク ⑥高知県立大学「地域学実習Ⅰ」 ⑦高知大学「博物館経営論」</p>	<p>①R3. 5. 29(土) ②R3. 6. 5(土) ③R3. 10. 10(日) ④R3. 10. 15(金) ⑤R3. 11. 19(金) ⑥R3. 11. 28(日) ⑦R4. 2. 17(木)</p>	—
------------	--	---	---

オ その他の普及事業

事業名	内容	実施日	参加人員(人)
高知県立坂本龍馬記念館スタンプラリー	令和3年度に実施した企画展及び連続講演会に参加した方で希望者に対してスタンプを押印。スタンプの数に応じた景品(当館オリジナルグッズ)を進呈した。	R3. 9. 4(土) ～R4. 2. 28(月)	22 (景品抽選への応募者数)
第48回龍馬まつり in 桂浜の参加	<p>公益財団法人高知市観光協会が実施する「第48回龍馬まつり in 桂浜」の協賛事業として、次の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内：「龍馬真筆書簡」特別展示</li> <li>・館外：長宗我部鉄砲隊公開訓練</li> </ul> <p>などを通じて、桂浜の施設や地域の方々と連携した誘客に努め、桂浜全体の賑わいづくりを担った。</p>	R3. 11. 14(日)	830 (当日入館者数)
ウォーキング・イベント 史跡巡り	<p>「浦戸のんびり散策」</p> <p>3回目となる令和3年度は、新型コロナウイルス感染症を考慮し、当館が立つ高知市浦戸の史跡を散策した。浦戸城の堀切や安政の大地震の津波記念碑などを県立歴史民俗資料館の石畑匡基学芸員の解説を聞きながら歩き、地域の史跡や見どころの再発見につなげた。</p> <p>《コース》 当館→受法寺→稲荷神社・津波記念碑 →片岡半蔵の墓・石碑→元親波止(ほと) →龍馬像周辺→浦戸城石垣→当館</p>	R3. 12. 5(日)	21
<開館30周年記念事業> 開館30周年記念式典	<p>令和3年11月15日に開館30周年を迎えるにあたり、今までの当館の歩みを支えてくださった多くの関係の皆様と節目を祝い感謝するとともに、今後の発展を祈念するための記念式典を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催場所：高知県立坂本龍馬記念館 新館1階 ホール</li> <li>・式典内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>歴代館長及びご家族の方に感謝状等を贈呈</li> <li>全国龍馬社中高知ブロック企業龍馬会から梅の木「思いのまま」の寄贈</li> <li>坂本龍馬倶楽部から記念モニュメントの寄贈</li> </ul> </li> </ul>	R3. 11. 15(月)	47

<p>&lt;開館30周年記念事業&gt; 記念シンポジウムの開催</p>	<p>「龍馬の魅力に迫る」をテーマに、第一部はNHK大河ドラマ『龍馬伝』のプロデューサー・土屋勝裕氏の講演『「龍馬伝」と「エール」を振り返る』 第二部は、2020年に坂本龍馬に続く人材の輩出を願って創設された「龍馬賞」を受賞された藤川球児氏と、土屋氏、当館学芸員三浦チーフとの鼎談を行った。 ・開催場所：ザクラウンパレス新阪急高知 3階「花の間」</p>	<p>R3. 11. 13(土)</p>	<p>134</p>
<p>&lt;開館30周年記念事業&gt; 30周年記念誌の発行</p>	<p>坂本龍馬記念館の創館の構想から、開館、その後30年の歩みをまとめた記念誌を作成した。創設から博物館の増築までに関わった方々からの寄稿文をはじめ、収蔵資料や今までの企画展ポスター、刊行物、イベントなどを収録している。 100頁 500部作成</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
<p>&lt;開館30周年記念事業&gt; 宮内庁書陵部所蔵 龍馬真筆書簡特別展示</p>	<p>木戸孝允が薩長同盟の盟約6か条の確認を龍馬に求め、その裏面に朱書した「薩長同盟裏書」をはじめ真筆書簡10点(宮内庁書陵部所蔵)の展示を行った。同時期の特別展において龍馬真筆書簡4点も展示し、一挙14点の真筆書簡を展示した。 ・展示場所：高知県立坂本龍馬記念館 2階 常設展示室</p>	<p>R3. 10. 9(土) ～11. 21(日)</p>	<p>—</p>
<p>&lt;開館30周年記念事業&gt; 「ドラマで龍馬を演じた人々」展</p>	<p>開館30周年にあたって、本館2階の「海に見える・ぎゃらりい」でNHK大河ドラマで「坂本龍馬」を演じた方々を中心に、改めて写真パネルや関係の品々等による、それぞれの龍馬像を振り返る展示を行った。</p>	<p>R3. 4. 29(木・祝) ～9. 14(火)</p>	<p>—</p>

## (5) 文学館

令和3年度は指定管理者第4期の3年目であり、運営の基本方針に基づき、展覧会や企画展等を通して、ゆかりの作家の顕彰や土佐文学の魅力を伝えるとともに、県民の文学への関心を高める取り組みを一層推進させるために力を尽くした。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、5本の企画展を開催。子どもから大人まで楽しめるよう、さまざまな文学の楽しみ方を提案した。

常設展示では、馬場孤蝶、大江満雄、タカクラ・テルの3人を新たに紹介し、いつ来館しても新しい文学との出会いを感じ、顕彰作家を深く理解してもらえるよう努めた。また、常設展企画コーナーでは、「スポーツと文学～あそぶ きたふ きほふ。物語る文学～」の展示を行った。

寺田寅彦記念室ミニコーナーでは、「3.11 文学館からのメッセージ 寺田寅彦と地震9 高知の作家が向き合った地震3」を開催、「宮尾文学の世界」室では、「宮尾登美子の軌跡～この道をいく。「芸道もの」の世界～」をテーマに『序の舞』を中心に紹介した。

教育普及事業では、文学マイスター講座、児童クラブ等への出張おはなしキャラバンや紙芝居ボランティア公演などの開催をはじめ、市民講座など外部からの講師派遣要請にも対応した。また、児童生徒文学作品朗読コンクール、朗読の会、出張朗読など、朗読を通して文学を身近に感じていただける取り組みも行い、近年申し込みが多いおはなしキャラバンについては、放課後児童クラブ等を中心に公演を行った。

広報活動については、館報「藤並の森」を年4回発行、年間イベントガイドの発行、ホームページ内の教育普及事業の内容の充実・利便性の向上、ブログの活用など、随時更新を行うことで最新の情報提供が出来るように努めた。

また、3年度も収蔵庫の燻蒸作業を行うとともに、I P M (Integrated Pest Management/総合的有害生物管理)の一環として、開館前に職員全員が交代で展示室の点検・見回りを行うなど、資料の保存・保護作業を通して良好な観覧環境の確保に努めた。

ア 文学館利用状況

種 別	入館者(人)	料金(円)	備 考
主 催	常設展	931	(入館者内訳) ・一般 : 11,672 人 ・小中高生 : 10,852 人 ・長寿者等 : 5,393 人
	企画展	26,986	
	計	27,917	
ホール	2,184	149,620	※ 利用件数 : 148件 (131件)
茶 室	572	109,580	※ 利用件数 : 52件 ( 1件)
合 計	30,673	5,488,150	

\*件数は貸出区分(午前・午後・全日)でカウント、( )内は、免除等使用料無料の件数

\*上記件数にはいずれも当館主催利用を含む

イ 展覧会

(ア) 企画展

企画展名	開催期間	開催日数 (実数)	観覧者数
自主企画展 シンデレラ展 ～語り継がれる幸せの魔法～	R3. 4. 10(土)～R3. 6. 13(日)	65日間	3,480人
巡回展 刊行45周年記念 ノンタン絵本の世界展 もっと!ノンタン みんなだいすき!	R3. 7. 3(土)～R3. 9. 5(日)	65日間	8,452人
自主企画展 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ	R3. 9. 18(土)～R3. 11. 14(日)	58日間	12,606人
自主企画展 生誕150年 幸徳秋水展	R3. 11. 27(土)～R4. 1. 24(月)	53日間	1,576人
自主企画展 旅と文学展	R4. 2. 5(土)～R4. 3. 27(日)	51日間	872人
合 計		292日間	26,986人

※臨時休館 6/21～23(収蔵庫燻蒸、特別清掃) 12/27～1/1(年末年始休館)

(イ) 常設展

区 分	テーマ 内 容	会 期
常設展示室	収蔵資料を中心にローテーション方式で入れ替えを行い、60数名の顕彰作家等を紹介している。 令和3年度は、その中から新しく、馬場孤蝶、大江満雄、タカクラ・テルを紹介し、高知の文学者と作品の魅力をわかりやすく伝えた。	R3. 4. 1 (木) ↓ R4. 3. 31 (木)
常設展示室 (企画コーナー)	「スポーツと文学」の2年目として、「スポーツと文学～あそぶ きたふ きほふ。物語る文学～」と題して、物語の場面に描かれたスポーツ(武芸)について紹介した。	R3. 4. 10 (土) ↓ R4. 3. 21 (月・祝)
寺田寅彦 ミニ企画コーナー	「3.11文学館からのメッセージ 寺田寅彦と地震9 高知の作家が向き合った地震3」を開催した。	R3. 4. 1 (木) ↓ R4. 2. 27 (日)
宮尾文学の世界	「宮尾登美子の軌跡～この道をいく。「芸道もの」の世界～」をテーマに『序の舞』を中心に紹介した。	R3. 4. 1 (木) ↓ R4. 3. 27 (日)

ウ 教育普及事業

事業名	会 期	回数	参加者(人)
文学マイスター講座	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	8	289
児童生徒文学作品朗読コンクール	地区審査 4回、県審査・講演会 1回	5	513
朗読の会	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	5	223
出張朗読会	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	4	161
記念講演会 (企画展関連)	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	1	51
ギャラリートーク (企画展開催中土曜日)	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	61	933
語りと紙芝居の会	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	11	139
おはなしキャラバン	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	30	2, 221
土佐近世文学研究会	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	44	235
職員による講義等	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	11	321
その他企画展関連イベント *クイズ、工作イベント等	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	112	5, 860
参加者合計			10, 946

エ こども対象事業 (☆再掲)

事業名	実施時期	回数	参加者(人)	備考
児童生徒文学作品朗読コンクール	R3. 8. 18(水) 西部 9. 19(日) 中部 9. 23(木・祝) 東部 10. 3(日) 中部 11. 14(日) 県	地区審査 4 県審査 1	513	県審査時に記念講演会を開催 講師:柴田ケイコ
おはなしキャラバン	R3. 4. 1(木) ~ R4. 3. 31(木)	30	2, 221	

オ カルチャーサポーターの活動概要

活動内容	登録数※	活動回数	参加延人数
イベント補助	8名	33回	33名
紙芝居普及・読み聞かせ	31名	29回	47名
資料整理	7名	34回	34名
草の根広報	28名	5回	140名
朗読活動	33名	9回	32名
文学散歩	2名	0回	0名
合計	109名	110回	286名

\* 令和3年度末カルチャーサポーター認定者は66名



(6) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

令和3年度は、国土交通省（県教育委員会から再委託）及び農林水産省（南国市から再委託）並びに高知県から委託を受けて発掘調査及び整理業務を行った。

国土交通省関連では、安芸道路建設工事に伴い、安芸市東浜地区において、金政遺跡の発掘調査及び整理業務を行った。

農林水産省関連では、国営ほ場の整備に伴い、南国市能間地区において、成願遺跡の発掘調査及び整理業務を行った。

県関係では、都市計画道路高知南国線建設工事に伴う若宮ノ東遺跡及び忠兵衛遺跡の発掘調査及び整理業務、県道甲殿弘岡上線建設工事に伴う森山城跡の発掘調査及び整理業務、都市計画道路はりまや町一宮線建設工事に伴う新堀川護岸の発掘調査及び整理業務を実施した。

また、史跡高知城跡においては、昨年度に引き続き、梅ノ段北側石垣発掘調査の整理業務及び高知城本丸石垣カルテ作成業務の外、西ノ丸の発掘調査及び整理業務を実施した。

令和3年度の受託契約事業費は、約3億9百万円であった。

令和3年度 埋蔵文化財センター発掘調査事業一覧

事業主体	調査名	受託金額（円）	遺跡名等	調査場所	内容	面積（㎡）
国土交通省	安芸道路	62,931,000 (発掘 57,057,000) (整理 5,874,000)	東浜地区 (金政遺跡)	安芸市東浜	発掘 整理	4,140
農林水産省	南国市 国営ほ場整備	35,332,000 (発掘 34,078,000) (整理 1,254,000)	能間地区 (成願遺跡)	南国市大桶	発掘 整理	1,330
高知県	都市計画道路 高知南国線	109,032,000 (発掘 102,864,850) (整理 6,167,150)	若宮ノ東遺跡 忠兵衛遺跡	南国市篠原	発掘 整理	5,969
	県道甲殿弘岡 上線	53,394,000 (発掘 48,125,000) (整理 5,269,000)	森山城跡	高知市春野町	発掘 整理	1,680
	都市計画道路 はりまや町一 宮線	28,072,000 (発掘 7,799,000) (整理 20,273,000)	新堀川護岸	高知市はりまや 町～桜井町	発掘 整理	40
	高知城跡石垣 カルテ等	20,911,000 (発掘 9,669,000) (整理 3,091,000) (カルテ 8,151,000)	高知城西ノ丸 〃 梅ノ段石垣 〃 石垣カルテ	高知市丸の内	発掘 整理 カルテ	85
合計		309,672,000				13,244

イ 埋蔵文化財センター指定管理事業

(ア) 埋蔵文化財センターの利用状況

利用内容	人数	備考
入館者数	3,441人	大人 2,623人 小人 818人
館外利用者数	3,315人	親子考古学教室 371人 出前考古学教室 2,316人 企画展講演会 60人 地域展「黒潮町の遺跡展」 194人 地域展 講演会 26人 地域展 ワークショップ 22人 地域展 ギャラリートーク 16人 考古学から学ぶ史跡の見方 89人 山城講座と城歩き 57人 イオンワークショップ 中止 遺跡発掘現地説明会 164人
利用者総数	6,756人	

(イ) 展示会及び入館者数

a 埋蔵文化財センター内展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
発掘速報展	R3.4.25(日)～R3.7.4(日)	765	高田遺跡
巡回展	R3.7.18(日)～R3.9.12(日)	960	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国の風土と暮らしー山から四国を眺めてみたー」
企画展	R3.10.10(日)～R4.3.31(木)	1,660	元親から一豊へー城郭遺構に見える戦国～近世の世界ー
	その他の期間の入館者	56	
	計	3,441	

b 埋蔵文化財センター外展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
地域展	R4.1.9(日)～R4.1.26(水)	194	黒潮町の遺跡展 (大方あかつき館町民ギャラリー)

c 展示報告会・ギャラリートーク

内容	実施日	参加人員(人)	備考
第1・2回ギャラリートーク	R3.4.25(日)	27	発掘速報展
第1回展示報告会	R3.5.5(水・祝)	26	〃
第3・4回ギャラリートーク	R3.7.18(日)	16	巡回展
第2回展示報告会	R3.8.29(日)	中止	〃
第5・6回ギャラリートーク	R3.10.10(日)	49	企画展
第3回展示報告会	R3.12.12(日)	23	〃
第7回ギャラリートーク	R4.1.9(日)	16	地域展
第8・9回ギャラリートーク	R4.2.6(日)	8	企画展
	計	165	

d 展示関連企画

内容	実施日	参加人員(人)	講師	会場
企画展 講演会 「山城の魅力ーその見方、歩き方ー」	R3. 11. 14(日)	60	滋賀県立大学名誉教授 中井 均	高知城歴史博物館ホール
地域展 講演会 「遺跡から見える黒潮町の歴史」	R4. 1. 16(日)	26	元高知県立埋蔵文化財センター職員 山本 哲也	大方あかつき館レクチャーホール
地域展 ワークショップ (勾玉づくり)	R4. 1. 16(日)	22	—	大方あかつき館会議室
	計	108		

(ウ) 公開講座

a まいぶん講座

講座内容	実施日	参加人員(人)	備考
遺物編	R3. 6. 27(日)	20	埋蔵文化財センター
遺構編	R4. 2. 13(日)	11	〃
	計	31	

b 遺跡解説会

講座内容	実施日	参加人員(人)	備考
若宮ノ東遺跡	R3. 4. 29(木・祝)	25	埋蔵文化財センター
森山城跡	R3. 11. 7(日)	27	〃
高知城跡石垣改修	R4. 1. 10(月・祝)	30	〃
新堀川護岸	R4. 2. 11(金・祝)	11	〃
	計	93	

c 親子考古学教室(火起こし・勾玉づくり等)

回数	実施日	参加人員(人)	回数	実施日	参加人員(人)
第1・2回	R3. 7. 22(木・祝)	58	第17・18回	R3. 8. 8(日)	68
第3・4回	R3. 7. 23(金・祝)	65	第19・20回	R3. 8. 9(月・振休)	57
第5・6回	R3. 7. 25(日)	70	第21・22回	R3. 8. 11(水)	59
第7・8回	R3. 7. 28(水)	64	第23・24回	R3. 8. 13(金)	57
第9・10回	R3. 7. 30(金)	64	第25・26回	R3. 8. 15(日)	66
第11・12回	R3. 8. 1(日)	63	第27・28回	R3. 8. 17(火)	60
第13・14回	R3. 8. 3(火)	57	第29・30回	R3. 8. 19(木)	51
第15・16回	R3. 8. 4(水)	62	第31・32回	R2. 8. 22(日)	中止
計					921

d 古代ものづくり体験教室(ガラス勾玉づくり・勾玉づくり・銅鏡づくり・土器づくり等)

回数	実施日	参加人員 (人)	備考
第1・2回	R3. 5. 9(日)	7	午前・午後2回開催
第3・4回	R3. 6. 20(日)	26	〃
第5・6回	R3. 7. 4(日)	46	〃
第7・8回	(R3. 9. 12(日)→延期) R3. 11. 3(水・祝)	39	〃
第9・10回	R3. 10. 17(日)	39	〃
第11・12回	R3. 11. 21(日)	24	〃
第13・14回	R3. 12. 19(日)	28	〃
第15回	R4. 1. 23(日)	—	中止
第16・17回	R4. 2. 23(水・祝)	32	午前・午後2回開催
第18・19回	R4. 3. 13(日)	17	〃
	計	258	

e まいぶんセンターまつり

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
ものづくり体験教室、火起こし体験、バックヤードツアー等	R3. 10. 31(日)	—	中止

f 考古学研究最前線解説会

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
土佐の近世墓	R3. 11. 28(日)	33	埋蔵文化財センター
土佐市高岡の遺跡と大平氏	R4. 3. 6(日)	23	〃
	計	56	

g 考古学から学ぶ史跡の見方

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
田村城館跡 (南国市)	R3. 5. 23(日)	29	現地集合
屋嶋城跡 (香川県高松市)	R3. 12. 5(日)	28	バスツアー
高知城跡 (高知市)	R4. 1. 30(日)	32	現地集合
	計	89	

h 山城講座と城歩き

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
座学「浦戸城跡」	R3. 5. 16(日)	25	埋蔵文化財センター
座学「佐川城跡」	R3. 6. 6(日)	28	〃
フィールドワーク「浦戸城跡」	R3. 11. 23(火・祝)	30	現地集合
フィールドワーク「佐川城跡」	R4. 2. 27(日)	27	〃
	計	110	

## (エ) 学校・団体対象事業

## a 出前考古学教室

実施期間		実施回数	内 訳			参加人員 (人)
			学校授業	学校関係行事	その他団体	
前期	R3. 5. 6(木)～R3. 8. 16(月)	49	47回 (47校)	1回	1回	1,554
後期	R3. 9. 14(火)～R4. 1. 12(水)	17	13回 (13校)	3回	1回	762
計		66	60回 (60校)	4回	2回	2,316

## b 団体見学

団体名	見学日	参加人員 (人)	内 訳		内 容
			大人	小人	
南国市立大篠小学校3年	R3. 5. 18 (火)	73	3	70	見学
南国市立大篠小学校3年	R3. 5. 21 (金)	73	3	70	〃
南国史談会	R3. 8. 15 (日)	12	12	—	〃
おひさまきっず	R3. 8. 27 (金)	15	5	10	体験
ポルカ	R3. 8. 31 (火)	12	4	8	見学・体験
青蘭会	R3. 9. 5 (日)	9	6	3	体験
高知工業高等学校電気科3年	R3. 10. 27 (水)	32	3	29	見学・体験
安田町立安田小学校6年	R3. 12. 20 (月)	15	3	12	見学・体験
おひさまきっず	R3. 12. 28 (火)	19	7	12	体験
南国市社会福祉協議会	R4. 3. 9 (水)	8	8	—	見学・体験
計		268	54	214	

## (オ) 職場体験受入

体験内容	受入校名	受入人員 (人)	備考
発掘現場体験、整理作業体験、遺物検索作業体験、館内見学等	—	—	中止

## (カ) 講師派遣

派遣内容	実施日	講師	場所
第6回土佐国分寺跡調査指導委員会のオブザーバー	R3. 4. 28(水)	吉成 承三	南国市役所
Webサイト【全国子ども考古学教室】制作協力	R3. 6～R3. 10末	山崎 孝盛	埋蔵文化財センター
土佐史談会講座「歴史考古学の発掘現場から－高知県立埋蔵文化財センター30周年記念－」講師 (連続6回)	R3. 8～R4. 1	下木 千佳 山崎 孝盛 坂本 憲昭 筒井 三菜 徳平 涼子 久家 隆芳	オーテピア